

## ヤフー労働組合 結成趣意書

ヤフー株式会社および関連会社で働くみなさんへ

私たちは、2012年3月7日に12名の有志が集まり、待遇の改善と職場の課題解決をめざし、労働組合を結成することとなりました。

労働組合の結成の経緯を報告いたします。

これまで、ヤフーの人事制度には不透明な部分が多分にありました。業績のつじつま合わせのための突然のボーナス減額、これまでの昇給基準のあいまいさ、多面評価の不透明さは皆さんもご存じのとおりと思います。

これに加え、従業員に対し事前の説明がなく、突然に職能給が廃止され、みなし残業に置き換わるなど、人事施策の問題が多分にあったと思っています。

このような場当たりの人事制度に失望し、多くの仲間が去ってゆきました。

さらに、社員代表の選出方法にコンプライアンス上の問題が浮かび上がってきました。社員代表は労働条件を相談する大切な代表です。ところが、ここ数年の社員代表は不透明な手順で候補者を選出し、従業員が信任する手順で選出されており、民主的で明確な立候補制度がとられてきませんでした。

そこで、私たちは会社の持続的な発展のため、従業員の声を経営に直接届ける手段が必要だと考えました。これまで、リーダー・部長、人事部への申し入れを行いました。実行力が伴わないため、私たちは労働組合を結成することにいたしました。

労働組合の結成に当たり、組織運営と拡大を円滑に行うため、私たちヤフー労働組合の上部団体を「情報産業労働組合連合会」（情報労連）と決め、2012年9月3日に加盟申請を済ませました。

以上、結成の経緯を報告いたします。

ヤフー労働組合 執行委員長

山本浩司